

各位

2025年3月28日



**企業・自治体に必要なサイバーセキュリティ対策の全てを
一気通貫で提供いたします！**

「サイバー忍法帖™（商標出願中）」提供開始のお知らせ

この度、株式会社ピー・ビーシステムズ（本社：福岡市、代表取締役社長：富田和久、証券コード 4447 以下「当社」）は、主力事業であるセキュアクラウドシステム事業（以下「SCL 事業」）の今後の成長に向けて、企業・自治体のサイバーセキュリティ対策を推進する新たなサービス「サイバー忍法帖™（商標出願中）」（以下「サイバー忍法帖」）の提供を開始することとしましたのでお知らせいたします。詳細は、次ページ以降をご参照ください。

SCL 事業の3本柱は、一つ目の柱が「企業・自治体の基幹システムクラウド化」、二つ目の柱となるのが今回提供を開始するサイバーセキュリティ対策「サイバー忍法帖」、そして、先日導入事例をリリースいたしました「製造業のスマートファクトリー化推進」（2025年2月13日 PR 情報「株式会社ロキテクノ向けネットワーク構築案件 アライドテレシス株式会社導入事例掲載のお知らせ」）が三つ目の柱となります。

今後も、日本全国の企業・自治体が必要とする IT サービスをタイムリーに提供してまいります。

以上



当社のサイバーセキュリティ対策新サービス！

その名も、、、

【サイバー忍法帖 ～ 一気通貫レジリエンス ～】

本日より提供開始いたします！

サイバー忍法帖とは

「サイバー忍法帖」は、サイバー攻撃から企業や自治体を守るための”総合的な”セキュリティ対策サービスです。実は、現代のサイバーセキュリティと忍者の世界には共通点が多くあるのです。時は戦国時代、忍者たちは、様々な技術（忍術）を組み合わせ、敵の情報を入手し、その脅威から財宝を守り、主君を守り抜く任務を遂行しました。相手の動きを事前に察知し、侵入経路を見つけ、素早く包囲し、駆逐する、これらはまさに現代のサイバーセキュリティに求められる要素です。伝統的な「忍法帖（忍術の奥義を記した書物）」になぞらえ、現代のサイバー空間における忍術の体系としてコーディネートしました。日々、自らを鍛える研鑽と、敵を知る情報収集活動によって、目に見えない脅威と戦い、企業や自治体の大切な情報資産を守ります。「サイバー忍法帖」には、当社社員、まさに「現代の忍者」達が長年の経験から編み出した防衛の知恵が凝縮されています。

「一気通貫レジリエンス」とは

「サイバー忍法帖」の最大の特長は「一気通貫レジリエンス」にあります。「一気通貫」とは、様々なセキュリティ製品やサービスをお客様自身が選定・検証する負担を取り除くことを意味しています。当社が多数の製品・サービスをエンジニアハピタットにて徹底的に検証。お客様の規模や業種に応じた最適なセキュリティ対策を、提案から導入、そして保守まで一貫して対応いたします。「レジリエンス」とは、「復元力」「回復力」を意味し、現代のサイバーセキュリティにおいて重要な概念の一つです。現実的には、サイバー攻撃を100%防ぐことは不可能であることは否めません。大事なことは、攻撃を受けた際にいかに素早く復旧し、被害を最小限に抑えるかという「レジリエンス」です。「サイバー忍法帖」は、攻撃の予防だけでなく、攻撃を受けた際の被害の最小化と迅速な復旧までを考慮した総合的な対策を提供します。防御と復旧のバランスが取れたセキュリティ対策で、企業の事業継続を支えます。

独立系だから実現する、当社ならではのサービス

当社がこのサービスを提供できるのは、長年の経験値や高い技術力を持つエンジニアによる確かな技術と品質があること、そして、**独立系で特定メーカーに縛られない立場**を堅持し成長を続けているからです。このことは、優れた製品を開発する複数のメーカーとのパートナーシップを築いていく力があるということの証しです。

特定の製品を売るためではなく、お客様に本当に必要な製品とサービスを選んで組み合わせることが特長であり、「サイバー忍法帖」の最大の強みです。

当社のエンジニアが、それぞれのお客様の環境に**最適なセキュリティ対策**を提案し、導入から運用、保守まで一貫してサポート。お客様は複雑なセキュリティ製品の選定や検証、保守作業に時間を取られることなく、本業に集中できるのです。

初期ラインアップと進化するサービス

今回発表する「サイバー忍法帖」は第一弾の初期ラインアップです。サイバー攻撃の手法は日々進化しており、それに対抗するセキュリティ対策は、常に更新が必要です。お客様に導入いただいた後も、最新の脅威に対応する新たな「忍術」を随時追加し、常に最高レベルのセキュリティを提供し続けます。変化に対応する柔軟性こそが、忍者の真髄であり、「サイバー忍法帖」の強みです。現在、第一弾として提供する六つの忍術は以下の通りです。



其の一 千里眼の術【コンサルティングサービス】

忍者が闇夜に敵陣を見透かすように、経験豊富な当社エンジニアがお客様の環境を総合的に分析します。外部からの侵入経路と内部の脆弱性を可視化し、セキュリティリスクを調査。攻撃者の視点でシステムを評価し、効果的な対策案をご提案します。

其の二 壁の術【端末防御システム】

忍者屋敷の仕掛けのように、社内のパソコンやサーバーごとに巧妙な防御と監視の仕組みを配置します。従来のウイルス対策ソフトでは検知できない高度な脅威も発見し、瞬時に対応。不審な動きを示すプログラムの実行を自動的にブロックし、被害の拡大を防ぎます。

其の三 火の見の術【監視・対応サービス】

江戸時代の火の見櫓のように、セキュリティの専門家チームが24時間365日体制でネットワーク全体を監視します。最新の技術と人間の専門知識を組み合わせ、複雑な攻撃パターンも見逃しません。不審な動きを検知した際には、即座に対応して被害を最小限に抑えます。

其の四 分身の術【変更不可バックアップ】

忍者が分身の術で本体と別の実体を生み出すように、重要データの「変更不可能な複製」を作成します。一度保存したデータは、誰も変更削除ができない特殊な領域に保管。身代金要求型ウイルスによる改ざんや暗号化の脅威からも保護され、真正性が高度に保証されます。

其の五 復活の術【リストア】

倒れてもすぐに立ち上がる忍者のごとく、システムダウン時の復旧プロセスを最適化します。分身の術で保存した変更不可能なバックアップからの迅速なデータ復元により、事業の中断時間を最小限に抑えます。

其の六 守護の術【保守サービス】

忍者が任務完了後も変わらず領地を監視し、守り続けるように、システム導入後も継続的な保守サービスを提供します。セキュリティ環境の定期点検や最新の脅威情報に基づくアップデート、運用相談など、長期にわたって安全な環境を維持するためのサポートを行います。環境変化や新しい脅威に対応し、お客様のセキュリティ状態を常に最適に保ちます。



◆ピー・ビーシステムズについて

ピー・ビーシステムズは 1997 年に福岡で創業した IT 企業です。地元福岡・九州のみならず、空港や新幹線等交通の要衝・福岡市博多区を拠点として、全国の地域を問わず高品質な IT 支援を行っています。特に、首都圏のお客様には、東京営業部からの迅速なサービスを提供しています。企業・自治体の基幹システムのクラウド化を行うセキュアクラウドシステム事業と、VR ゴーグル不要の体験共有型 VR 装置 MetaWalkers®を製造販売するエモーショナルシステム事業を主軸に事業を展開しています。2019 年 9 月に福岡証券取引所 Q-Board、2022 年 10 月に東京証券取引所グロース市場に上場しました。主力事業であるセキュアクラウドシステム事業は、主に業務システムのクラウド化や、SaaS 事業者のオンラインサービス基盤の強化とレジリエンスを中心として、企業・自治体のデジタルワークから DX 推進をサポートしています。エモーショナルシステム事業では、主力製品の MetaWalkers®が VR ゴーグルの装着を必要とせず、没入感溢れる 360 度の仮想空間を複数人で気軽に体験できる VR 装置として国内外の遊園地・テーマパークや文化施設、イベントなどで数々の利用実績を積み重ねています。さらに、メタバースの分野では専門部署のメタバース推進部を設置して、今後さらに需要が拡大すると思われる「企業向けメタバース」の構築サービスを提供しています。

会社名 : 株式会社ピー・ビーシステムズ
本社所在地 : 福岡市博多区東比恵 3 丁目 3-24
資本金 : 3 億 5,026 万円 (2024 年 9 月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 富田 和久
設立 : 1997 年 2 月 6 日
上場区分 : 東京証券取引所グロース市場、福岡証券取引所 Q-Board (証券コード : 4447)
事業内容 : **SCL : セキュアクラウドシステム事業**
・企業、自治体の基幹システムクラウド化
・サイバーセキュリティ対策「サイバー忍法帖」
・製造業のスマートファクトリー化推進
EMO : エモーショナルシステム事業
・体験共有型 VR 装置 MetaWalkers®の製造販売
・企業・自治体のメタバース構築
・and more…

◆当社の業績に与える影響

本件が当社の 2025 年 9 月期業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、SCL 事業の 3 本柱の一つとして今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかに開示を行います。

<p># 29-09 本プレスリリースの お問い合わせ先</p>	<p>株式会社ピー・ビーシステムズ 福岡市博多区東比恵 3-3-24 I R 担当 電話番号 : 092-481-5669 メール : ir@pbsystems.co.jp U R L : https://www.pbsystems.co.jp</p>
--	--

※本プレスリリースの記載内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。